



各国の風土や文化を感じて

結団式に当たり、皆さんに激励の言葉を贈りたいと思います。

本年度は、オーストラリア、アメリカ、カナダ、台湾の4カ国に、102人の皆さんに参加いただきます。

皆さんは、心躍らせている一方で、不安な気持ちもあると思いますが、本市の中高生の代表として海外研修に参加することをしっかりと自覚し、失敗を恐れずおう盛なチャレンジ精神で、各国の風土や文化に積極的に触れ、世界を身近に感じてきてほしいと思います。

また、ホストファミリーをはじめお世話になる多くの人に、自分の家族や学校のことを紹介していただき、「小さな親善大使」として、大いに交流を図っててください。

帰国後は、この研修で得られた成果を生かし、前橋に新しい風を吹き込んでもらい、培われた国際感覚を発揮して、本市の将来を担う人材に成長されますよう大いに期待しています。

健康には十分留意して実りある研修としてください。
(中高生海外研修事業結団式、6月6日、総合福祉会館)

ふれあい広場

まえばし シティフラッシュ



行政自治委員に事務説明
市民と行政のパイプ役、行政自治委員の事務連絡会議が、五月三十一日に総合福祉会館で行われました。開会前には長く委員を務めた功労者を表彰。会議では、高木市長や担当課長などの説明を、どの委員も熱心に聞いていました。

行政自治委員に事務説明



ザスパ草津が訪問

芳賀小で5月31日、ザスパ草津訪問サッカーチームが行われました。スポーツ振興を目的に、5年生102人が選手からパスやヘディングなどを学びます。選手と一緒に校庭を走り、いい汗をかいていました。

歴史など振り返る

埋蔵文化財が多く残る大室公園で5月28日、「たんけん大室古墳群」が開催されました。観光物産展などもあり大にぎわい。スタンプラリーやまが玉づくりなどを通して、赤城南ろくの歴史や昔の生活を体験しました。



上川淵地区

歌や踊りで交流深める

朝倉町三丁目自治会の芸能大会が五月二十八日、朝倉町二丁目の集会所で行われました。毎年この時期に開催され、町の有志が得意な歌や踊りを表現豊かに披露します。誰もが楽しめるプログラムで、飛び入り参加する人の姿も。ウクレレ伴奏での童謡メドレーは、みんなで口ずさみ、しばし童心に帰りました。
渡辺勇自治会長は、「朝倉町三丁目はみんな元気いっぱい、笑顔があふれています。このような行事を通して、世代間の交流を深めていきたいですね」と話していました。



泥んこになり 棚田で田植え

粕川地区



粕川町室沢で六月四日、農業体験「棚田の里づくり」が行われました。米作りを通して交流しながら棚田の景観を守ろうとするもので、地元の実行委員会が開催。家族連れなど二十四組が参加しました。
この日は田植えの体験。一列になり素手で苗を植えています。ほとんどの人が初めてなので悪戦苦闘。泥まみれになりながら一時間三十分ほどで作業を終えました。
最後に赤飯などが振る舞われ、みんなおいしそうにほお張りしました。七月に草取り、秋に収穫が行われます。



全国農業コンクールの県代表
関口 政行さん(54)
北代田町

人前で話すのは苦手だけど

七月二十日に松山市で開催される「第五十回全国農業コンクール」園芸部門の県代表に選ばれた。「お世話になってる人の勧めで応募しましたが、まさ

か選ばれるとは思っていませんでしたのでびっくり。人前で話すのは苦手だから、十二分間のステージ発表は気が重い。発表のテーマは「個性と創造の花鉢づくり」オステオスベルマム品種育成を軸に経営改善。このキク科の花を育成し、品種改良に取り組んできた農業経営の経験を話す。
「最初は野菜栽培の専業農家だったのですが、宅地化が進む中で、もともとやりたかった花作りに転向。でも、十年間は失敗の連続でした。交配による新種改良を続け、今まで十種が農林水産省の品種

登録証を受けています。朝四時には起き、食事と睡眠以外の時間は仕事に没頭。手伝わてくれる人もいますが人任せにしたくないので。もっと時間が欲しいな」
登録された十種のうち四種は海外専門紙でも紹介。欧米など九カ国で販売されている。「仕事でドイツへ行っとき、わたしの花が売られていて感激しました。今は放射線を当てる方法にも取り組み、八重咲きなど世界中が認める新種の開発が目標です」
明るく話していた笑顔から目が輝いていた。